

第64期 中間ご報告

// IR REPORT

2025年4月1日 ▶ 2025年9月30日

Purpose 貢献価値

その決断を、
愛でささえる、
世界を変える。

リーダーの決断には、企業を変え、社会や世界を変える力があります。
私たちは「企業を愛し、企業とともに歩み、企業繁栄に奉仕する」という、
創業の志を胸に、真摯に、時に厳しく、愛をもって向き合い、
チームの力を発揮して、その決断をささえます。
そして、世界中の企業を成功で満たし、
100年先の未来をともに創り出すことが、
この先も変わらない、私たちの貢献価値です。

Contents

- トップメッセージ
- 業績トピックス
- 経営コンサルティング領域別の業績
- 連結財務諸表
- 事業紹介
- 中期経営計画
- 株主還元の実績と方向性
- TCGトピックス

特集 | グローバルコンサルティングの特長と展開

タナベコンサルティンググループ

証券コード 9644



Top Message

トップメッセージ

代表取締役社長

若松 孝彦

Takahiko Wakamatsu

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

中期経営計画(2021~2025)「TCG Future Vision 2030」の最終年度となる当上半期(2025年4月1日~2025年9月30日)の経営成績は、1957年の創業以来、当期間の過去最高となる売上高76億56百万円(前年同期比+14.9%)、営業利益9億54百万円(前年同期比+19.8%)、経常利益9億52百万円(前年同期比+10.1%)、親会社株主に帰属する中間純利益5億60百万円(前年同期比+10.6%)となりました。当中間連結会計期間に計上した資本業務提携による株式取得に係る付随費用や、継続した積極的な人的資本投資を含めても、増収増益を達成いたしました。

株主還元につきましては、今期2026年3月期の利益水準および財政状態等を総合的に勘案し、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行った上で、中間配当を1株当たり12円といたしました。年間配当金は、期末配当予想の14円とあわせて26円(前期比+2円)を予定しております。加えて、株主の皆さまからのご支援に感謝の意を表するとともに、昨年の株主アンケートで多くのご希望をいただいたことを踏まえ、2025年9月末より株主優待制度を導入いたしました。今後も持続的成長および企業価値向上を実現していくとともに、安定的且つ積極的な株主還元を実施し、株主の皆さまのご期待に応えていく方針であります。

さらに、2025年6月30日付でピースマインド株式会社を新たにグループ企業として迎えました。同社は、日本および

アジアにおけるEAP(従業員支援プログラム)サービスのパイオニアとして「働く人と組織のコンサルティング」を提供しております。同社のグループインにより、TCGは「コーポレートウェルビーイング市場」に参入し、HRコンサルティング領域のメニューが拡大・強化されました。

また、主要な事業会社である株式会社タナベコンサルティングにおいて、TOKYO PRO Market「J-Adviser」資格およびFukuoka PRO Market「F-Adviser」資格を取得いたしました。TCGでは、創業から68年間で全国の中堅企業・中規模企業を中心に18,900社以上の支援実績と成長メソッドを有しており、多くの企業の成長戦略やステージアップを支援してまいりました。今回、「J-Adviser」「F-Adviser」資格を取得することにより、「PRO Market 上場支援市場」へ参入し、顧客企業へ新たな可能性と成長機会を提供してまいります。グループ全体においても、上場大企業から上場中堅企業の顧客数が増加していることを受け、そのニーズに応えるべく経営コンサルティング領域ごとに上場企業向けコンサルティングも強化してまいります。

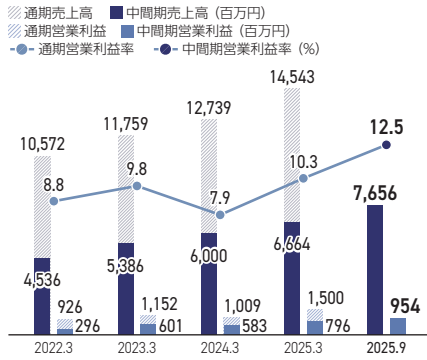
引き続き、チームコンサルティングの専門領域(戦略課題／業種／国内外の地域特性)を強化・拡大し、中期経営計画の最終年度である今期2026年3月期の目標に掲げる売上高160億円、営業利益18億円、親会社株主に帰属する当期純利益10億70百万円、ROE10%という過去最高の売上高・利益の更新を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

業績トピックス

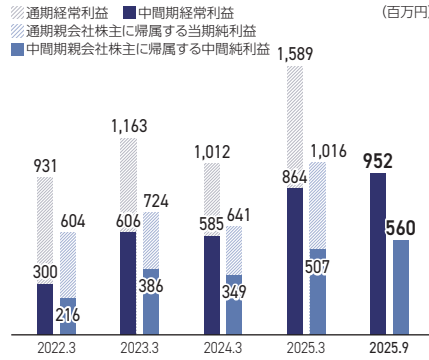
(注) 記載の金額および株式数は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

売上高 / 営業利益 / 営業利益率

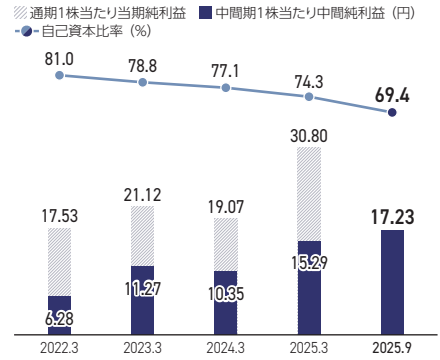


(注) 当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で、また2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2022年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり中間(当期)純利益を算定しております。

経常利益 / 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益



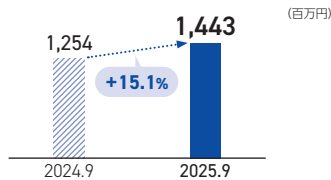
1株当たり中間(当期)純利益 / 自己資本比率



経営コンサルティング領域別の業績

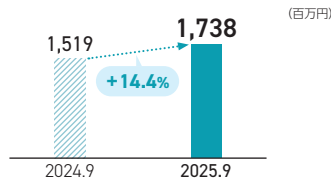
経営コンサルティング領域別売上高

ストラテジー&ドメイン



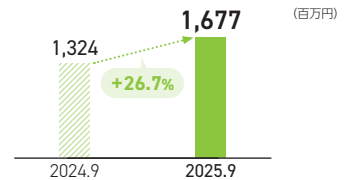
好調なテーマ
・長期ビジョン・中期経営計画の策定・推進
・ビジネスモデルの変革 等

デジタル・DX



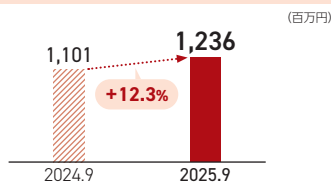
好調なテーマ
・IT化構想・DXビジョンの策定
・ERPシステムの導入・実装 等

H R



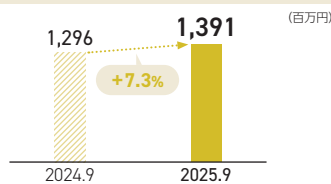
好調なテーマ
・人事処遇制度の再構築
・企業内大学(アカデミー)設立 等

ファイナンス・M&A



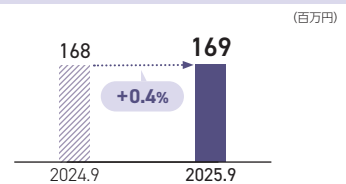
好調なテーマ
・企業価値ビジョン
・資本政策 等

ブランド&PR



好調なテーマ
・ブランドビジョンの策定
・広報機能の立ち上げ(研修含む) 等

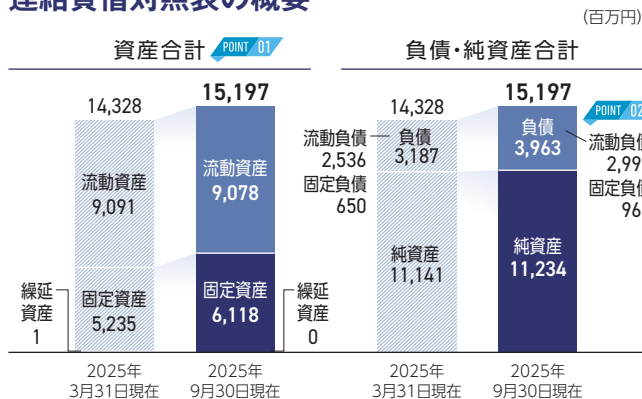
その他(プロモーション商品等)



(注) 株式会社Surpassのマーケティング・セールス支援事業が提供する「営業戦略の策定から現場における顧客創造までの一気通貫支援」は、ストラテジー&ドメインコンサルティングとの親和性が高く、当該支援機能のより一層の強化とシナジー創出を目的に、当中間連結会計期間より上記「H R」から「ストラテジー&ドメイン」に分類変更しております。これに伴い、2025年3月期中間連結会計期間の上記「H R」および「ストラテジー&ドメイン」の売上高実績も組み替えて表示しております。

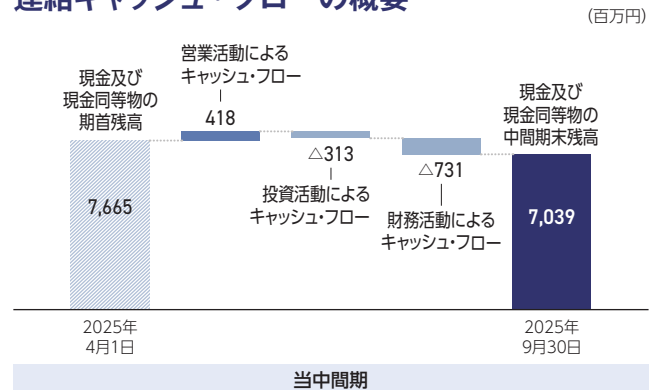
連結財務諸表

連結貸借対照表の概要



POINT 01
資産
流動資産は、受取手形、売掛金及び契約資産や前払費用が増加いたしました。現金及び預金が増加したことにより、13百万円増加し、固定資産は、のれんが増加したことにより、8億82百万円増加いたしました。その結果、資産トータルでは、8億68百万円増加し、151億97百万円となりました。

連結キャッシュ・フローの概要



POINT 02
負債
流動負債は、前受金が増加したことにより、4億59百万円増加し、固定負債は、長期借入金が増加したことにより、3億16百万円増加いたしました。その結果、負債トータルでは、7億75百万円増加し、39億63百万円となりました。

決算情報の詳細

詳しくは、決算短信をご覧ください。



事業紹介

当社は、戦略課題・業種・地域特性を熟知した専門コンサルタントで組成されるチームにより、中堅企業を中心に大企業から中規模企業のトップマネジメント(経営者層)が抱える固有の経営課題の解決を一気通貫で支援しております。

We are Business Doctors!

高度の専門性と高度の総合性(チームコンサルティング)でトップの課題を解決

チームコンサルティング バリュー

業種に精通した専門コンサルタントによる支援

全国主要都市10地域での
コンサルタント常駐による地域密着

トップの
経営課題

ストラテジー&ドメイン

- 経営理念、パーパスの策定
- ビジネスモデル戦略

> - 中期経営計画の策定

- 中期経営計画の実装
- ビジョンマネジメント

デジタル・DX

- DXビジョンの策定
- IT化構想

> - ERP等のシステム設計

- ERP等のシステムの実装
- 経営システムの改革

HR

- 人的資本経営の推進
- HRビジョンの策定

> - 人事制度再構築- 人事システム構築

- 人事システム実装
- 人材育成・アカデミー

ファイナンス・M&A

- 企業価値向上戦略
- M&A戦略の策定

> - ホールディングス- 収益構造改革

- 事業承継・資本政策
- 統合支援(PMI)

ブランド&PR

- ブランディング戦略
- PR戦略の策定

> - ブランド構築- マーケティング

- クリエイティブ制作
- 店頭プロモーション

戦略策定支援(上流)

実装・実行支援(下流)

Q&A よくある質問

Q どのような顧客がいますか？

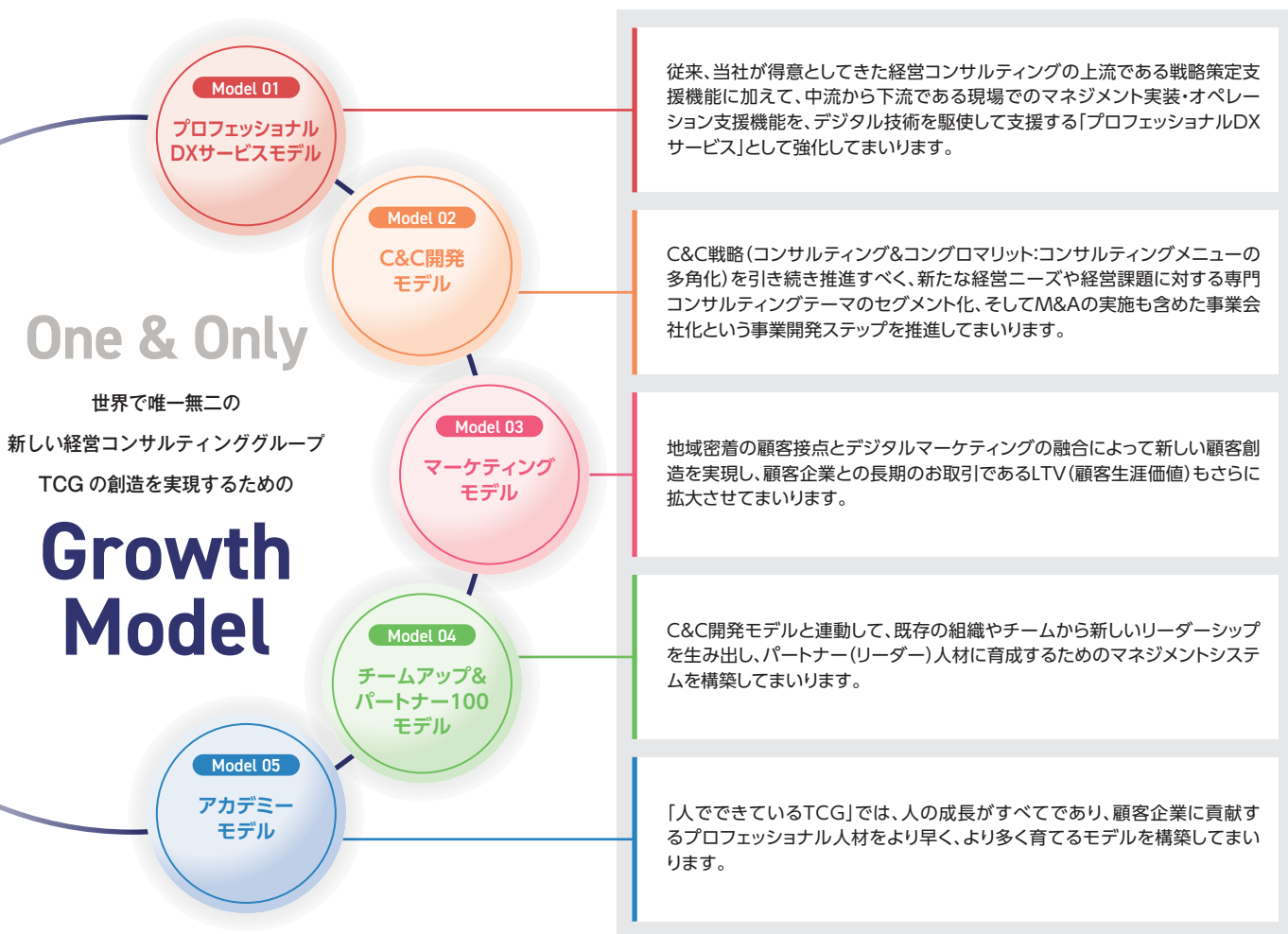
A 当社は、上場企業を含む大企業から中規模企業(売上高3,000億円～30億円規模)の経営者層を主な顧客としております。製造業、建設業、ヘルスケア、食品等、ほぼすべての業種に対応し、これまでに18,900社を超えるコンサルティング実績を重ねてまいりました。経営戦略の策定から現場における経営オペレーションの実装・実行までを一貫して支援することで、1年以上の契約継続率70%以上という長期に亘る関係を築いております。

Q 強みや特徴は何ですか？

A 顧客企業のトップマネジメント(経営者層)が抱える固有の経営課題に対し、業種・経営機能・地域特性を熟知した専門コンサルタントによるオーダーメイドチームを組成し、経営戦略の策定から現場における経営オペレーションの実装・実行までを一気通貫で支援できる点が強み・特徴です。創業から68年間、長期に亘って顧客企業を支援してきた中で、様々な成長ステージにおける経営ノウハウが当社には蓄積されております。経営者の決断に寄り添い、個社ごとの経営課題に最適なコンサルティングを提供することで、継続的に成長を支援しております。

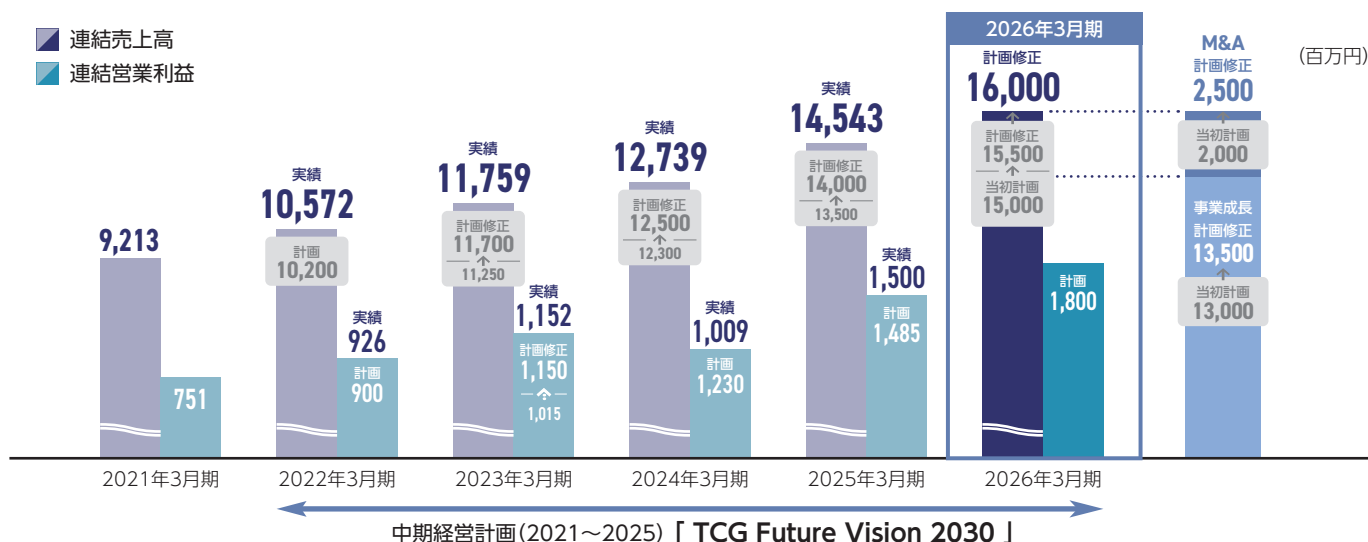
世界で唯一無二の経営コンサルティンググループ 《 TCGの創造

TCG5つの成長モデル



数値目標

- ▶ 2021年3月期の売上高92億13百万円を中期経営計画の発射台とし、オーガニックグロースで売上高135億円を達成。手元現預金10億円以上を活用したM&A戦略の推進により、売上高25億円を上乗せし、中期経営計画の売上高目標160億円・営業利益18億円を達成してまいります。
- ▶ ピースマインド株式会社のグループインによりM&A戦略による売上高の上乗せを20億円から25億円へと上方修正しております。



株主還元の実績と方向性

株主還元方針

株主還元方針である「連結総還元性向100%目安」「DOE(株主資本配当率)6%以上」「機動的な自己株式取得」のもと、株主の皆さまへ積極的な利益還元を実施してまいります。加えて、戦略投資や急激な環境変化に備えた強固な財務基盤を保持しつつ、安定的に利益創出していくことを経営の基本目標とするとともに、2026年3月期目標の「ROE(株主資本当期純利益率)10%」の達成を実現してまいります。

株主還元方針 (2026年3月期まで)

連結総還元性向

100%目安

DOE
(株主資本配当率)

6%以上

機動的な
自己株式取得

株主還元
(配当金)

- 「増収・増益・増配」を経営基調に、資本効率の向上を図り、安定的な配当を継続
- 2026年3月期は、年間配当金26円(前期比+2円、配当性向79.4%)を予定(機動的な自己株式の取得も計画し、総還元性向は100%を目安とする)

2025年3月期

年間配当金

24円

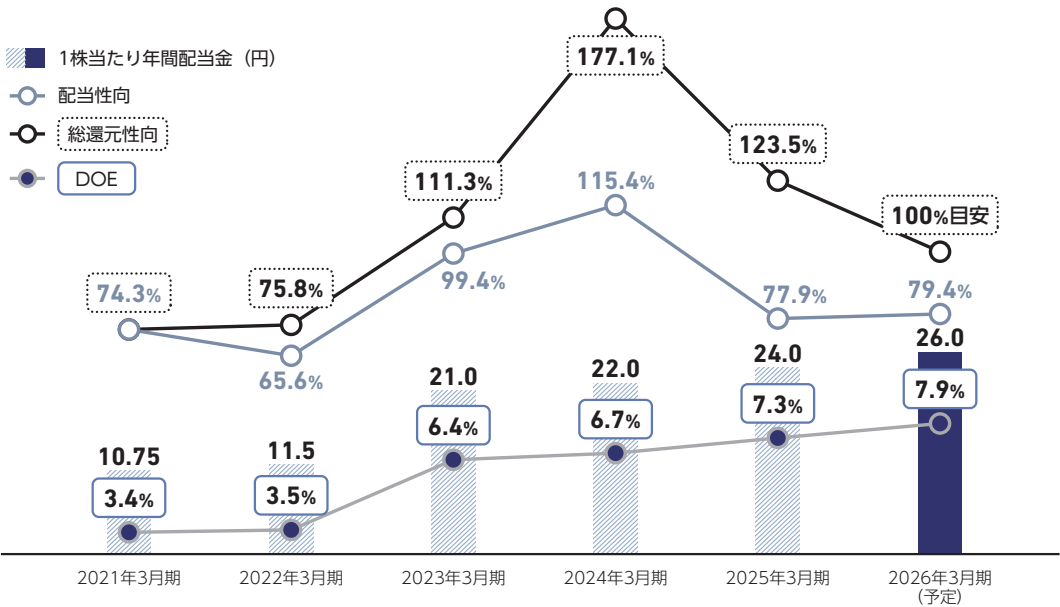
中間10円
期末14円

2026年3月期予想

年間配当金

26円予定

中間12円
期末14円予定



(注) 当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で、また2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2021年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり年間配当金を算定しております。

株主優待制度

基準日(毎年9月末日)における当社株主名簿に記載または記録された100株(1単元)以上を保有されている株主さまを対象としております。各基準日から3ヶ月以内を目途に発送いたします。

※2025年9月末日より開始

保有株式数	優待内容	(ご参考) 2026年3月期予想 総合(配当+優待)利回り	
100株 (1単元) 以上	QUOカード 500円分	100株	4.5%
300株 (3単元) 以上	QUOカード 3,000円分	300株	5.2%
500株 (5単元) 以上	QUOカード 5,000円分	500株	5.2%
1,000株 (10単元) 以上	QUOカード 10,000円分	1,000株	5.2%



(注) 2025年9月末日時点の株価693円より算出。

三菱UFJ信託銀行と連携 全国の上場企業・上場準備企業への支援を拡大・強化

当社グループの株式会社タナベコンサルティングが、三菱UFJ信託銀行株式会社と事業連携を開始いたしました。本連携により、当社の経営コンサルティングと三菱UFJ信託銀行の証券代行やキャピタルソリューションを組み合わせ、双方の顧客企業に対して資本面から経営面まで一貫した支援体制を構築することで、持続可能な社会の実現に寄与してまいります。

「J-Adviser」「F-Adviser」資格を取得し、「PRO Market上場支援サービス」を提供開始

東京証券取引所 TOKYO PRO Marketの「J-Adviser」資格および福岡証券取引所 Fukuoka PRO Marketの「F-Adviser」資格を取得いたしました。PRO Marketは、プロ投資家のみが取引を行える市場であり、上場することで知名度や信用度の向上、優秀な人材の確保、社内の管理体制やガバナンス体制の強化等のメリットを享受できます。PRO Marketへの上場支援を通じて、中堅・中規模企業の「人材採用戦略」「成長M&A戦略における優位性」「ステップアップ上場」、そして「第三者承継を見据えたガバナンスの強化」を支援し、延いてはその持続的成長を実現してまいります。



竹内 弘高氏のGlobal Academyとパートナーシップを締結し、 「グローバル人材認定プログラム」提供開始

当社グループの株式会社タナベコンサルティングが、ハーバード・ビジネス・スクールで20年以上教鞭を執り、現在は国際基督教大学理事長を務める竹内 弘高氏のGlobal Academy株式会社とパートナーシップを締結いたしました。

グローバル展開を目指す中堅・中規模企業では、多文化環境でのマネジメント能力を備えた人材の育成が喫緊の課題となっております。「グローバル人材認定プログラム by Prof. Hiro Takeuchi」として、ビジネススクール水準の理論や現場で生かせる知見を学べるオンライン学習プログラムの提供を開始いたします。



特集 | グローバルコンサルティングの特長と展開

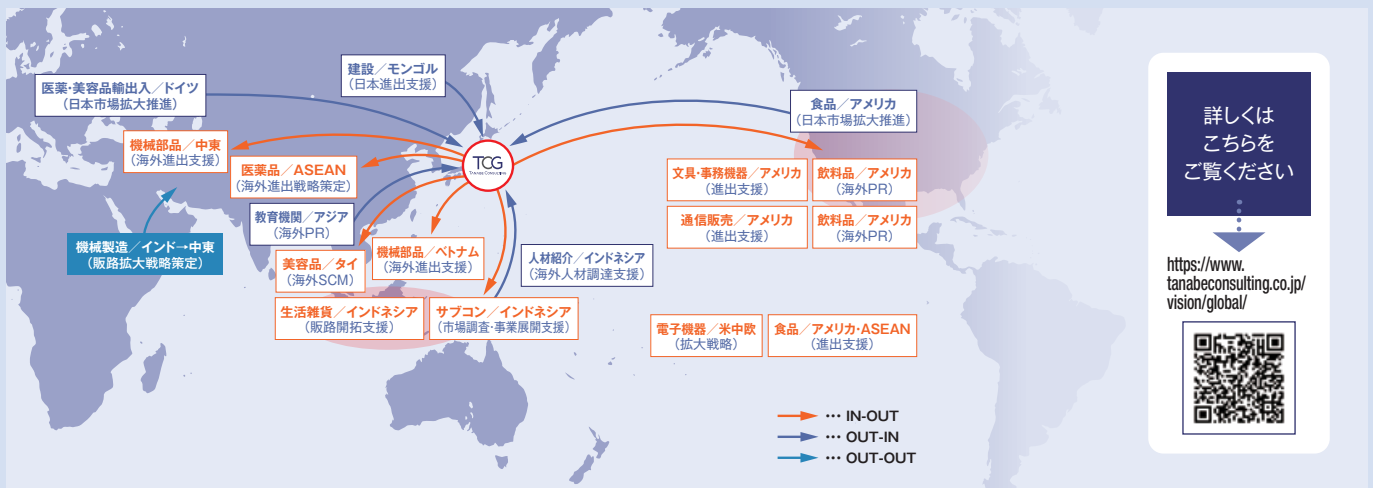
グローバルコンサルティングの特長

- 01 幅広い地域でグローバルネットワークを形成
- 02 グローバルビジネスの上流から下流まで一貫して支援
- 03 グループ全企業の力を結集した専門的支援

グローバルコンサルティングメニュー

- 海外市場調査・海外進出・拡大戦略
- 海外M&A
- 海外PR
- グローバル人材育成 等

豊富な経営コンサルティング実績と専門的な知見を持つグループ全企業の力を結集し、幅広い地域でのパートナーネットワークも活かし、海外事業の現状把握から中長期ビジョン設計、戦略立案、実行推進に至るまで、日本企業の海外進出・拡大から海外事業のリ・デザイン支援、さらには外資系企業の日本市場への進出まで、グローバルなビジネス展開をトータルで支援しております。



会社情報

(2025年10月1日現在)

社名	株式会社タナベコンサルティンググループ TANABE CONSULTING GROUP CO.,LTD.
大阪本社	大阪市淀川区宮原 3-3-41
東京本社	東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング9F
ホームページ	https://www.tanabeconsulting-group.com/
創業	1957年10月16日
設立	1963年4月1日
資本金	17億72百万円
代表者	代表取締役社長 若松 孝彦
社員数	827名(グループ全体)

事業所／グループ会社

(2025年10月1日現在)

事業所	グループ会社
大阪本社	株式会社タナベコンサルティング
東京本社	株式会社リーディング・ソリューション
中部本部	グローウィン・パートナーズ株式会社
九州本部	株式会社ジェイスリー
北海道支社	株式会社カーツメディアワークス
	株式会社Surpass
	ピースマインド株式会社

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (フリーダイヤル)
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL https://www.tanabeconsulting-group.com/ir/ ただし、やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

お知らせ

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式情報

(2025年9月30日現在)

発行可能株式総数	136,000,000※ 株
発行済株式の総数	34,000,000※ 株
1単元の株式数	100 株
株主数	12,702 名

※2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行ったことに伴い、発行可能株式総数は66,000,000株増加し136,000,000株となっております。また、発行済株式の総数は17,000,000株増加し34,000,000株となっております。

所有者別株式分布状況

(2025年9月30日現在)

個人・その他	30,005千株	88.3%
金融機関	2,379千株	7.0%
事業会社・ その他法人	1,475千株	4.3%
外国法人等	139千株	0.4%

株主の皆さまの
声をお聞かせください

コエキク

当社は、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。
(所要時間は5分程度です。)

<https://koekiku.jp>

アクセスキー

スマートフォンから
カメラ機能でQRコードを読み取り

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で
「Amazonギフトカード500円分」を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネックスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp

SNS公式アカウントのご案内

より多くの株主・投資家の皆さまに当社への理解を深めていただくことを目的として、XとnoteでIR情報を発信しております。ぜひご覧ください。



▲X



▲note

IRサイトのご案内

決算情報をはじめ、IR資料や財務・業績情報、経営方針などを掲載しております。



▲IRサイト

